

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		市街地整備課
	03	02	01	05	01	

政策
都心の都市機能の強化

政策の内容

高次な都市機能の集積を図るとともに、商業、医療・福祉施設、子育て支援施設などの立地を促進することにより都心居住を推進します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
まちなみの良さ	あなたの暮らしている地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じますか。	3.27	3.20				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

・鍛冶町通り周辺の中心市街地は、郊外への大規模商業施設の進出や、モータリゼーション、ECの進展により衰退傾向にある。
 ・鍛冶町通り周辺は、ザザシティ西館・中央館が整備され高度利用や都市機能が集積されたが、松菱の跡地は更地のままである。
 ・駅前には遠鉄新館等や、旭・板屋地区再開発事業が完成し、都市機能も徐々に更新されつつある。
 ・中心市街地活性化計画予定区域等において、都市機能及び居住誘導施設の立地を促進する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	0				
決算	0				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	1.4				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

※北部都市整備事務所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
市街化再開発組 合支援事業	負担金・補助金の実施 市街地再開発事業等を行う事業者へ負担金・補助金を交付する。	0
		0

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
支援事業相談件数(件)	浜松市市街地再開発事業費補助金交付要綱及び公共施設管理者負担金に関する相談件数	中心市街地活性化計画の策定及び再開発促進地区の区域拡大により、対象事業及び地域が拡充されることによる相談件数の増加を見込んでいる。	目標値	-	2	3	3	4	4
			実績値	2	3				
			達成率	-	150%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
中心市街地の居住者人口(人)	中心市街地を含む概ね3km四方の区域に含まれる町丁目の人口(1月1日時点の住民基本台帳による)	支援事業により、補助金交付要件の再開発促進地区を含む左記区域内の人口の維持を見込む。	目標値	-	85,500	85,500	85,500	85,500	85,500
			実績値	85,429	85,286				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
居住誘導区域内人口密度 (人/ha)	○	本市立地適正化計画に示す 居住誘導区域における人口 密度	実績値	60.0	59.7					61.5
			達成率	98%	97%					
公共交通分担率(%)	○	第5回西遠都市圏パーソント リップ調査による推計値 ※10年度ごとの調査により 実績値を推計。次回推計は 2032年度の予定	実績値	4.5 (2022 年度)	-					5 (2030 年度)
			達成率	90%	-					
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

都市機能や居住を集約した拠点がそれぞれに活性化し、市全体のにぎわいにつながっている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
市街化再開発組合支援事業	事業が停滞している施行地区について、事業進捗に向けて施行者との協議を実施した。 市街地再開発事業の誘導を図るための検討を行った。	引き続き、事業進捗に向けて施行者との協議を行うと共に、再開発補助要綱の改正に向けた調整を進める。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否
----------	---

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

施行中の事業については進捗が無かったが、施行者との協議を行い、今後の進め方について調整を図った。 物価高騰等の影響により事業の実施が難しい情勢ではあるが、再開発補助要綱の改正と併せ、都市計画の緩和制度や産業部による補助制度等と連携し、再開発事業の誘導を図る。 活動(アウトプット)指標の相談件数が目標値より高かったのは、中心市街地での動きが現れたものと考えられる。短期成果(アウトカム)指標の中心市街地「居住人口はほぼ横ばいであるが、都市機能の強化に向けた取り組みと併せて、居住誘導を推進していく。
--